



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月9日

上場会社名 株式会社イノベーション 上場取引所 東
コード番号 3970 URL <https://www.innovation.co.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 富田 直人
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO補佐 (氏名) 茶畑 隆太 (TEL) 03(5766)3800
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け、個人投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,110	△12.4	231	△16.3	234	△15.6	136	△1.2
2023年3月期第2四半期	2,407	22.7	276	△8.2	277	△7.7	138	△6.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 125百万円 (15.5%) 2023年3月期第2四半期 108百万円 (△38.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	53.57	52.91
2023年3月期第2四半期	56.48	55.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,984	3,350	82.9
2023年3月期	3,795	3,180	83.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 3,304百万円 2023年3月期 3,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	39.00	39.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,087	11.3	850	147.8	849	145.9	509	712.1	195.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	2,607,500株	2023年3月期	2,525,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	33,766株	2023年3月期	37,366株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	2,550,398株	2023年3月期2Q	2,447,468株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、創業以来培ってきた営業、マーケティング、そしてテクノロジーのノウハウを活用して、グループミッションである「働くを変える。」の実現に向けて法人営業の新しいスタイルを創造する事業の拡大に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、オンラインメディア事業の主力である「ITトレンド」の価格改定を大過なく完了できた一方、新型コロナウイルス感染症の収束によるオンライン需要の減速や大手ITベンダーの広告出稿の鈍化により動画系メディアが未達となったこと、前年度同期と比較して「ITトレンドEXPO」の開催を当期間に計画していなかったことから売上高の伸長までには至りませんでした。以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,110,074千円（前年同期比12.4%減）、営業利益は231,169千円（前年同期比16.3%減）、経常利益は234,148千円（前年同期比15.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は136,628千円（前年同期比1.2%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間の報告セグメント別の業績の詳細は、次のとおりであります。

(オンラインメディア事業)

オンラインメディア事業の主力である「ITトレンド」におきましては、価格改定を大過なく実施でき、掲載製品数につきましても4,057製品（前年同期比21.4%増）に増加いたしました。一方で、広告効率の改善に取り組んだものの、当第2四半期連結累計期間の来訪者数（延べ人数）は9,796,548人（前年同期比7.1%減）にとどまりました。また、前年度同期と比較して、新型コロナウイルス感染症の収束によるオンライン需要の減速や大手ITベンダーの広告出稿の鈍化により動画系メディアが未達となったこと、「ITトレンドEXPO」の開催を当期間に計画していなかったことから、オンラインメディア事業の売上高は1,458,392千円（前年同期比17.9%減）、セグメント利益は610,436千円（前年同期比8.6%減）となりました。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業の主力製品である「List Finder」におきましては、当第2四半期連結会計期間末のアカウント数は446件（前年同期比9.5%減）にとどまり、ITソリューション事業の売上高は219,455千円（前年同期比8.7%減）、セグメント利益は61,351千円（前年同期比3.0%増）となりました。

(金融プラットフォーム事業)

金融プラットフォーム事業におきましては、デジタルマーケティングを活用した営業方法に切り替えたことが奏功し、当第2四半期連結累計期間における金融プラットフォーム事業の売上高は431,499千円（前年同期比11.2%増）、セグメント利益は4,070千円（前年同期はセグメント損失12,511千円）となりました。

(VCファンド事業)

VCファンド事業は、INNOVATION HAYATE V Capital投資事業有限責任組合に関わるもので、当第2四半期連結累計期間におきましては株式の売却は行っていないため、セグメント損失は33,618千円（前年同期はセグメント損失76,783千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

資産につきましては3,984,378千円となり、前連結会計年度末に比べ189,343千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が134,456千円、営業投資有価証券が70,520千円、前払費用が74,263千円及び投資有価証券が63,674千円増加し、受取手形及び売掛金が44,507千円及び未収還付法人税等が119,044千円減少したことによるものであります。

負債につきましては634,260千円となり、前連結会計年度末に比べ19,631千円増加いたしました。これは主に、未払費用が10,067千円、未払法人税等が71,592千円及び契約負債が10,957千円増加し、その他の流動負債が69,283千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては3,350,118千円となり、前連結会計年度末に比べ169,711千円増加いたしました。これは主に、資本金と資本剰余金がそれぞれ55,858千円増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益136,628千円を計上したこと及び利益剰余金の配当98,503千円があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末

に比べ134,456千円増加し、2,429,596千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は220,121千円(前年同期は57,609千円の獲得)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益234,148千円、減価償却費27,483千円、売上債権が44,507千円減少、仕入債務が5,224千円減少、営業投資有価証券が70,520千円増加、前払費用が63,350千円増加、法人税等の支払額46,070千円及び法人税等の還付額139,872千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果支出した資金は107,139千円(前年同期は134,999千円の支出)となりました。この主な要因は無形固定資産の取得による支出26,941千円及び投資有価証券の取得による支出70,085千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果得られた資金は21,474千円(前年同期は133,298千円の獲得)となりました。この主な要因は新株予約権の行使による株式の発行による収入89,729千円、非支配株主からの払込による収入30,000千円及び配当金の支払による支出98,254千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日公表の「2023年3月期 決算短信」における業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,295,139	2,429,596
受取手形及び売掛金	512,203	467,695
営業投資有価証券	74,708	145,228
前払費用	39,202	113,465
未収還付法人税等	139,872	20,828
その他	23,950	16,460
貸倒引当金	△363	△246
流動資産合計	3,084,713	3,193,028
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	11,470	10,907
工具、器具及び備品(純額)	5,325	7,315
有形固定資産合計	16,795	18,222
無形固定資産		
ソフトウェア	156,717	161,820
ソフトウェア仮勘定	22,094	16,398
無形固定資産合計	178,811	178,219
投資その他の資産		
投資有価証券	369,933	433,607
関係会社株式	15,067	15,067
繰延税金資産	100,695	117,259
その他	29,364	29,319
貸倒引当金	△346	△346
投資その他の資産合計	514,714	594,907
固定資産合計	710,322	791,349
資産合計	3,795,035	3,984,378

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	156,866	149,583
未払法人税等	57,048	128,641
未払費用	174,320	184,387
契約負債	20,094	31,052
賞与引当金	3,149	3,730
その他	180,982	111,699
流動負債合計	592,462	609,093
固定負債		
株式給付引当金	20,329	22,225
その他	1,836	2,940
固定負債合計	22,166	25,166
負債合計	614,628	634,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,113,418	1,169,276
資本剰余金	1,089,428	1,145,286
利益剰余金	1,005,385	1,043,181
自己株式	△31,932	△28,883
株主資本合計	3,176,299	3,328,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20,937	△24,099
その他の包括利益累計額合計	△20,937	△24,099
新株予約権	6,046	4,650
非支配株主持分	18,999	40,706
純資産合計	3,180,406	3,350,118
負債純資産合計	3,795,035	3,984,378

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,407,818	2,110,074
売上原価	1,281,645	1,082,010
売上総利益	1,126,172	1,028,064
販売費及び一般管理費	849,853	796,895
営業利益	276,319	231,169
営業外収益		
受取利息	7	5
助成金収入	1,100	600
手数料収入	1,144	3,558
雑収入	98	411
営業外収益合計	2,350	4,575
営業外費用		
支払手数料	618	610
創立費償却	400	—
投資事業組合運用損	245	948
雑損失	—	37
営業外費用合計	1,264	1,596
経常利益	277,406	234,148
特別損失		
固定資産除却損	383	—
減損損失	52,709	—
特別損失合計	53,092	—
税金等調整前四半期純利益	224,313	234,148
法人税、住民税及び事業税	104,554	120,980
法人税等調整額	△5,577	△15,168
四半期純利益	125,336	128,336
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,884	△8,292
親会社株主に帰属する四半期純利益	138,220	136,628

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	125,336	128,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,006	△3,161
その他の包括利益合計	△17,006	△3,161
四半期包括利益	108,329	125,174
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,214	133,466
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,884	△8,292

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	224,313	234,148
減価償却費	31,476	27,483
受取利息及び受取配当金	△7	△5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	143	△117
賞与引当金の増減額 (△は減少)	699	580
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	558	1,895
投資事業組合運用損益 (△は益)	245	948
減損損失	52,709	—
固定資産除却損	383	19
株式報酬費用	9,693	9,678
売上債権の増減額 (△は増加)	55,252	44,507
仕入債務の増減額 (△は減少)	68,328	△5,224
未払費用の増減額 (△は減少)	41,938	10,067
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△181,086	△70,520
前払費用の増減額 (△は増加)	△38,166	△63,350
その他	△22,946	△63,798
小計	243,535	126,312
利息及び配当金の受取額	7	5
法人税等の支払額	△191,317	△46,070
法人税等の還付額	5,384	139,872
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,609	220,121
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,682	△3,112
無形固定資産の取得による支出	△55,339	△26,941
投資有価証券の取得による支出	△60,096	△70,085
関係会社株式の取得による支出	△15,067	—
関係会社貸付けによる支出	—	△7,000
その他の支出	△2,814	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△134,999	△107,139
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	199,256	89,729
新株予約権の発行による収入	8,372	—
非支配株主からの払込みによる収入	15,000	30,000
配当金の支払額	△89,330	△98,254
財務活動によるキャッシュ・フロー	133,298	21,474
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	55,909	134,456
現金及び現金同等物の期首残高	2,180,604	2,295,139
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,236,514	2,429,596

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間において、新株予約権の行使及び譲渡制限付株式報酬としての新株の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ55,858千円増加しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が1,169,276千円、資本剰余金が1,145,286千円となっております。

(重要な後発事象)

(投資有価証券売却益)

当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、2024年3月期第3四半期連結会計期間に投資有価証券売却益(特別利益)を計上いたします。

1. 投資有価証券売却の理由
保有資産の効率的運用を図るため
2. 投資有価証券売却益の発生期間
2024年3月期第3四半期連結会計期間
3. 投資有価証券売却の内容
売却資産の種類 : 当社保有の非上場有価証券1銘柄
投資有価証券売却益 : 51,288千円